

□第34回大津市中心市街地活性化協議会 議事録

日 時： 平成29年6月5日（月） 13時～14時40分

場 所： 旧大津公会堂 3階ホール

参加者： 【委 員】 安孫子、大道、石川、山本(勝)、山本(進)、秋村、村田、浜崎、磯田、川添、松崎、赤井、八森、白井、井上(代理 田中)、柴山、山田(代理 山口)

【監 事】 江藤(代理 南口)、玉井(代理 松澤)

【オブザーバー】 水上(代理 稲葉)、川浦

【事務局】 元田、山本(敬)、田中、打出中学生3名(職場体験)

【大津市】 岸本、橋本、松岡、谷口

【大津商工会議所】 清水

(傍聴席) 0名

(順不同・敬称略)

(1) 開会 (株まちづくり大津・事務局 元田)

(2) あいさつ (安孫子会長)

規約第7条に基づいて会長安孫子が議長となり、以下の議事を進行する。

(3) 議題

1. 平成28年度大津市中心市街地活性化協議会の収支決算について
2. 大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議の活動報告について
・各プロジェクト会議における活動報告
3. 平成29年度大津市中心市街地活性化協議会収支予算(案)について
4. み一つびわ湖・大津(中活)の事業計画及び予算(案)について
5. 大津市中心市街地活性化協議会の今後の方向性について

(4) 報告事項

1. 札の辻高札場拠点整備事業(専門人材活用支援事業)について
2. み一つびわ湖・大津について
3. 公共空間活用事業の報告について

(5) その他

(6) 閉会

議題 1. 平成 28 年度大津市中心市街地活性化協議会の収支決算について(資料 3)
第 33 回大津市中心市街地活性化協議会(3 月 30 日開催)では、平成 28 年度の収支決算(案)を承認いただいたが、その後、3 月 31 日に監査を受け、市への補助金返還や繰越金の処理が済んだことの説明があった。また、監事より監査報告があり、承認を得た。

議題 2. 大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議の活動報告について
平成 28 年度の活動報告と平成 29 年度の活動について、大津駅周辺等活性化プロジェクト会議、町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議、湖岸デザインプロジェクト会議の各リーダーから、また、まちなかガイドプロジェクト会議のサブリーダーから説明があり、承認を得た。

- ・大津駅周辺等活性化プロジェクト会議 (資料 4)
- ・町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議 (資料 5)
- ・湖岸デザインプロジェクト会議 (資料 6)
- ・まちなかガイドプロジェクト会議 (資料 7)

議題 3. 平成 29 年度大津市中心市街地活性化協議会収支予算(案)について(資料 8)

平成 29 年度の収支予算(案)について、各プロジェクトの事業計画に基づき、進捗状況を確認しながら執行していくことの説明があり、承認を得た。

議題 4. み一つびわ湖・大津(中活)の事業計画及び予算(案)について(資料 9)
市民や来訪者にありのままの大津を体感していただき、地域との交流や地域活性化、経済効果に結びつけるため、9 月から 11 月の期間、み一つびわ湖・大津(中活)を開催する。具体的には、中心市街地で計画されている主要なイベントに合わせて、大津まちあるき、ステージイベント、商店街体験プログラムを実施することや、広報周知を行うことの説明があった。また、大津市より、予算(案)では市補助金 1000 万円となっているが、予算額は 650 万円であり、残りの 350 万円については 6 月議会に補正予算として上程中である。このため、議会の議決が得られれば 1,000 万円の予算となることの説明があった。

委員より、み一つびわ湖・大津(中活)の事業計画にある既存イベント事業と、み一つびわ湖・大津(中活)の関係性や、具体的な新規事業の取り組みが見えないと

いう質問があり、事務局より、み一つびわ湖・大津（中活）では、多くの人に中心市街地に来てもらえるよう、常設ステージを設け、まちあるきや既存イベントの広報に力を入れる旨の回答がなされた。

その他、委員より、み一つびわ湖・大津（中活）は、第2期大津市中心市街地活性化基本計画の中に位置づけられており、まずは事業の骨格を明示して、現在、大津商工会議所が進めている、み一つびわ湖・大津との結びつきを踏まえた事業にすることの要望や、み一つびわ湖・大津の認識が低いため、広報を効果的に実施することの要望があった。

また、み一つびわ湖・大津実行委員会（大津商工会議所設置）より、み一つびわ湖・大津（秋）のメインは中心市街地エリアとして、従来のイベントと大津祭を中心に展開するが、今後の観光振興も見据えて、来訪者に坂本から石山寺までの様々な場所を訪れてもらって、大津を知ってもらうきっかけ事業として位置づけていることの報告があった。

み一つびわ湖・大津（中活）は、今秋に控えている事業であり、順次、検討を重ねながら進めていくことで、承認を得た。

議題5. 大津市中心市街地活性化協議会の今後の方向性について（資料なし）

今年度で第2期大津市中心市街地活性化基本計画が終了することに伴い、協議会も一定の役割を終えるため、協議会の今後のあり方や来年度以降の事業について、大津市中心市街地活性化協議会運営会議の委員（各プロジェクトリーダーまたはサブリーダー）を検討委員として、検討委員会を組織し、協議することの提案があった。また、委員より、協議会の今後のあり方については、大津市の意向を踏まえる必要があるため、大津市にも検討委員として入ってもらうことの提案があった。

大津市中心市街地活性化協議会の今後の方向性について、検討委員会を組織し、提案のあった検討委員により協議していくことで、承認を得た。

報告1. 札の辻高札場拠点整備事業（専門人材活用支援事業）について（資料なし）

(株)まちづくり大津より、大津市中心市街地活性化協議会の提案を踏まえ、経済産業省の専門人材活用支援事業補助を受け、札の辻高札場拠点整備事業を調査検討していくことの報告が行われ、専門人材の山本敬二氏が紹介された。

報告 2. み一つびわ湖・大津について（資料なし）

大津商工会議所より、み一つびわ湖・大津（春）の結果及びみ一つびわ湖・大津（夏）、（秋）にかかる今年度予算の報告があった。

報告 3. 公共空間活用事業の報告について（資料 10）

大津公共空間活用協議会より、なぎさカフェ&びわガーデン（4月29日、30日開催）の活動報告と平成29年度の事業計画について報告があった。

その他. 平成29年度大津市中心市街地活性化協議会の開催について（資料なし）

例年は、全体会議を2回開催しているが、議題4のみ一つびわ湖・大津（中活）や、議題5の検討報告も必要であるため、本年に限り年3回程度開催することの確認があった。